

日本福祉大学・COE推進委員会ニューズレター 第7号

本号では、2006年2月から7月にかけて開催したシンポジウムやワークショップなどの研究交流のほか、モンゴル研究と東南・南アジアにおける人材養成研究の進捗状況を中心に報告しています。これに加え、2005年度博士号取得者のうち、COE研究領域におけるテーマで博士論文を提出した方の論文要旨を掲載しています。

CONTENTS

I. 第1回韓日シンポジウム

1 二木 立 第1回韓日シンポジウム

「高齢化による保健福祉政策の韓日比較」の実施報告 2

2 二木 立 「日本における21世紀初頭の医療改革の3つのシナリオ」 4

3 平野隆之 「日本における高齢化社会のもとでの地域ケア政策」 20

4 宮田和明 「第1回韓日シンポジウム 結びのことば」 28

II. その他の企画状況

1 野口定久 出版記念シンポジウム「日本・韓国の福祉国家の再編と福祉社会の開発」 30

2 勅使千鶴 ワークショップ「韓国の保育・幼児教育研究のあゆみと現在に学ぶ」 34

3 長沢孝司 「モンゴル研究グループの取り組み」 37

4 穂坂光彦 「南・東南アジアの福祉社会開発人材養成の支援」 44

5 平野隆之 第1回「日韓地域福祉共同研究会」 51

III. COE研究領域における2005年度博士号取得者の博士論文要旨

1 榊原美樹 「自治体行政における地域福祉の計画的推進に関する研究

—「地域福祉行政」の展開過程の分析から— 55

2 竹田徳則 「認知症の予防的福祉にむけた基礎研究」 59

3 樋口京子 「高齢者のエンドオブライフ・ケアの質を高める

ケアマネジメントに関する研究」 63

4 橋本吉宏 「介護保険下での協同組合による高齢者福祉事業の展開に関する一考察」 66

5 PREMAKUMARA, Dickella Gamaralalage Jagath

Community Partnership in Infrastructure Development in Sri Lanka: An Analysis
on the Effectiveness of Community Contract System on the Livelihood Betterment
of the Urban Poor 68